

○4月分要約

- ・70才以上の老人全員にも敬老お祝い金を支給して下さい。(津市)
- ・市町村合併について住民への説明が不足していると感じる。住民が納得できる進め方が大切だと思う。(津市)
- ・新市の議員定数は、できる限り削減し、削減による予算で福祉や教育の分野に振り分けしてほしい。(津市)
- ・合併後の広報誌は地域の身近な記事を載せてほしい。(久居市)
- ・地域を発展させるためにも、1日も早く合併が実現することを望む。(津市)
- ・新生「津市」の新設対等合併の実現を望む。(津市)
- ・リサイクル場から異臭がして外室できない時があるので、調査してほしい。(津市)
- ・中学校の学校給食は、栄養のバランス面などからも新市全体で実施してほしい。(津市)
- ・自治会は今までの組よりも広域にして、自治会長を選出する場合は、選挙で役にふさわしい人にしてもらいたい。(美杉村)
- ・合併しても最低の料金で最高のサービスをお願いしたい。(一志町)
- ・現在の議員定数及び任期の取扱いについて、議員を少なくして市の予算を減らしてほしい。(津市)
- ・早急に下水道整備をしてほしい。(久居市)
- ・津市への合併は不便になるので、合併するなら鈴鹿市の方へ合併してもらいたい。(河芸町)
- ・議員定数と任期の取扱いですが、在任特例を適用することは合併の意義に反しており、民意を反映したものではない。(河芸町)
- ・現在の厳しい経済状況の中で、民間ではリストラが進み、再就職も大変難しくなっている。職員や議員の人件費を見直してほしい。(安濃町)
- ・合併により市街地以外の地域住民も、公的施設がさらに活用しやすくなるように配慮してほしい。(津市)
- ・津市民にとっては、合併はメリットがあまりにも少ない。財政的にも他市町村の差があり、合併は見送るか、安芸郡の町村のみとの合併に変更すべきである。(津市)
- ・小学校の給食をアレルギーを持つ子も安心して食べられるようにしてほしい。(久居市)
- ・学童保育所に障害児の受け入れが出来るシステムを新市でも継続して下さい。(久居市)
- ・新市の事務所の位置は現在の津市役所ということですが、地方の建物も有効に活用し、主要な部署を中央ばかりに置くことなく、バランスの取れた行政をしてほしい。地方に活力があれば、中央も自然に良くなると考える。(一志町)
- ・合併と同時に議会は解散し選挙で新市の議員を決めるべきである。(安濃町)
- ・合併に反対です。合併するなら条件を示してほしい。(美杉村)
- ・美杉村太郎生地区の名張市合併に賛成です。(美杉村)
- ・美杉村住民は、合併反対の方が圧倒的に多い。住民投票をするべきである。(美杉村)

- ・合併して市域が大きくなると地域独自のサービスが低下するのではないか。また議会も広域では問題意識が薄れるのではないか。(河芸町)
- ・吸収合併はやめてほしい。町長も行政も住民に合併の声を聞いてほしい。住民投票をしてほしい。(河芸町)
- ・市町村合併について意見要望は大変良い。(津市)
- ・新聞記事を読んで吸収合併とも思える。(河芸町)
- ・合併にあたり、道路工事等のやり直しの増大が懸念される。(久居市)
- ・住民説明会はいつぐらいになるのか。合併の協議状況について知りたい。(津市)
- ・合併時、市会議員数を法定数の38人とする。合併直後に市長、市議会議員の選挙を行う。(河芸町)
- ・町村には顔の見える小さな地域ならではの良さがある。合併しても地域の独自性は残してほしい。(白山町)
- ・公共料金が上がるのではないかと心配している。料金を統一されるなら10年目安ぐらいでしてほしい。(久居市)
- ・議会議員の問題について、経費の削減が目的の合併なら新しい市の定数は38人がよい。(一志町)
- ・中学校の完全給食を希望します。(津市)
- ・在任特例と定数特例には反対である。合併と同時に法定定数の38人で選挙を実施すべきである。(久居市)
- ・合併する前に、他市町村の全議員に在任特例の適用の可否を問い一般公開してほしい。在任特例は津市として反対し続けてほしい。(津市)
- ・新市の議員の定数は、38名で調整して下さい。(河芸町)
- ・アレルギー品目の除去をした小学校給食をお願いします。(一志町)
- ・市町村合併でアレルギー食品除去の給食作りをお願いします。(津市)
- ・小学校の給食を合併を機に、アレルギー食品の除去の対応できる給食作りをお願いします。(津市)
- ・津市・久居市 ⇒ ①津中央市
河芸町・芸濃町・安濃町 ⇒ ②芸濃市
美里村・美杉村・香良洲町・一志町・白山町 ⇒ ③津臨海美山市
上記の様な三市になるといい。(一志町)
- ・職員の給料は10市町村を平均して作成すること。(津市)
- ・美杉村は合併に反対する人も多い中、村長の一言で決定とは納得できません。(美杉村)
- ・在任特例に絶対反対。法定定数で即選挙を行うべきである。(津市)
- ・合併すると学童保育所の運営方法や経費等が変わることに不安を感じるので、学童保育所への配慮をお願いします。(久居市)
- ・新市議会の議員定数は、38名で任期4年を絶対条件とする。(河芸町)